Forest通信 令和8年 11

No.453

林野庁　関東森林管理局　高尾森林ふれあい推進センター

巻頭 Photo

高尾山のいきものたち

ノスリ（タカ科）



白い大きな翼を広げ、悠々と空を舞うノスリ。猛禽類らしい精悍さの中にも、丸みのある頭とつぶらな瞳に愛らしさが感じられる。平地から山地の森林周辺に生息し、農耕地や河原などの開けた場所でも見られる。

全長約50～60cm。体の上面は褐色で、下面は淡い色をしており、腹部には褐色の帯状の模様が見られる。飛んでいるときには翼の先端付近に黒い斑紋が目立つ。主な獲物はネズミなどの小動物や昆虫などで、木の上から獲物を探したり、空中でホバリングしながら狙いを定めたりして捕らえる。ノスリは、餌となる小動物が豊かな環境に生息する。その姿は身近な自然の豊かさを感じさせてくれる。高尾山周辺では、今もその雄大な飛翔を観察することができる。

（写真・文　森林インストラクター　藤原 裕二）

「森林カレッジ2」を開催しました

10月24日（土）、当センター公募イベント「森林カレッジ２（森林環境教育を考える）」を開催、午前中は現地を歩きながら児童向け森林観察手法の説明を行いました。午後は児童向け講義内容等森林環境教育の事例を紹介した後、丸太切りの体験と次回イベントで使う炭焼用の竹を割る作業を体験していただきました。今回も雨天でしたが、10名の方に参加いただきました。



児童向けの森林観察内容について説明



森林環境教育で実施する丸太切りを体験



炭焼き体験用の竹割りを実施

10月期の森林教室

八王子市立秋葉台小学校　（10月2日）【出前】　95名



森林の働きを学習



丸太切り体験

八王子市立第三小学校　（10月15日）【庁舎】　98名



森林の働きを学習



丸太の重さを体感

中野区立江古田小学校　（10月27日）　79名



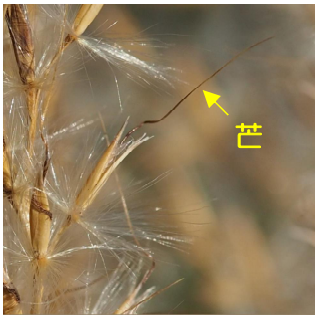
丸太切り体験



森林観察

編集後記

ススキがきれいな季節になりました。ススキの小穂には長い芒（のぎ）があります。ススキによく似たオギには芒はありません。違いを比べてみるのも楽しいです。



ススキ

Forest通信　No.453
発行：林野庁関東森林管理局
高尾森林ふれあい推進センター
ご意見・ご要望・イベントのお申込み・お問合わせ先
高尾森林ふれあい推進センター
〒193-0844　東京都八王子市高尾町2438-1
TEL 042-663-6689
E-mail:ks_takao_postmaster@maff.go.jp
http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/index.html